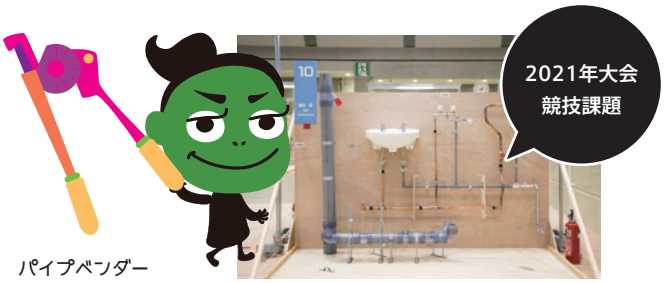
14 Plumbing and Heating 配管

様々な技能を使って、時間内に正確な配管を組み立てる競技です

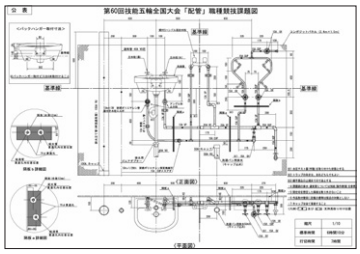
きれいな水と湯をキッチンや浴室、トイレなどに送る給水・給湯管と、使用したあとの水を流す排水管を工事する人が配管技能者で、快適で安全な生活を支えています。競技では課題図面をもとに、支給される様々な管材料を切断、曲げ、接合などの加工を行い、時間内に正確に組み立てます。実状に即した課題となるよう、一般家庭の洗面所の配管をイメージしており、作業の様子を見る人から分かり易くなるよう、壁取り付け組立てとしています。競技時間内に製作し、その正確性と出来栄え、スピードや作業の安全性などを競い合います。



パイプベンダー

競技について　競技時間：1日／競技標準時間：6時間10分

建築物に必要不可欠な給排水衛生設備について、代表的な「給水配管」「給湯配管」「排水配管」という3種類の配管を課題図面の通りに製作します。図面を正しく読み取り、管の切断や切り口の処理、管の曲げ加工、加熱してのはんだ接合、ねじ接合など多様な技能が必要で、寸法精度、出来栄え、作業の安全性などが総合的に評価されます。



参考：2022年大会 競技課題（公表）

塩ビ管カッタ

競技職種と生活との関わり

配管職種の技能者は、上下水道、給排水衛生、空調、冷暖房などの日常生活においてなくてはならない設備を、様々な種類の配管や継手を組み合わせ、日々工事を行っています。たとえば水道の蛇口（水栓）から当たり前のように安全で安心なきれいな水が出ることも、配管技能者の確実な工事により支えられているのです。配管技能者の誇りは、その技能により人々に快適と安全なライフラインを提供できることです。

課題に対して、冷静・迅速に向かい合い、持てる力を発揮する！

競技において重要なのは、図面を正しく読み取り、全体を確実に把握したうえで、定められた時間内に課題を完成させること。技能的ポイントは、管の切断、切り口の処理、ねじ加工が適切であること、曲げ工作においては、曲がり部分につぶれやひだができないことなど。支給された管材料の判断を誤って完成に不足が生じないようにすることや、水漏れがないことはもちろん、完成品の出来栄えも評価ポイントです。

渡邉 弘幸主査
全国管工事業協同組合連合会

前回大会金メダリストからメッセージ！

大会までの練習期間は、長いようで、あっという間だと思うので、1日1日を大事にして練習に励んだらいいと思います！

石井 悠貴さん
（株）関電工
北関東・北信越営業本部 栃木支店

塩ビ管